

【参考】「変更・訂正後の借用金額(予定)」「連帯保証人・保証人」欄の訂正方法等について

願（届）用出紙の訂正は、なぞり書きや修正テープ等での訂正はできません。署名訂正や押印についても、下記を確認し、適切に訂正してください。

■『変更・訂正後の借用金額（予定）』欄の訂正方法について

- ①本人署名横に本人印を押印する
 - ②借用金額**全体を二重線**で削除する
 - ③訂正した**二重線上に訂正印**を押印する（訂正箇所ごとに各押印が必要）
 - ・人的保証の場合：本人印（本人氏名横同一印）・連帯保証人と保証人の実印
 - ・機関保証の場合：本人印（本人氏名横同一印）
 - ④正しい金額（ゼロも含めた全ての桁）を上部余白に記入する

【訂正方法】変更後の借用金額(予定)を誤った場合について

- ①誤った借用金額に二重線を引きます(1円の単位まですべての数字を抹消してください)

変更後の借用金額
(予定) 2215000円

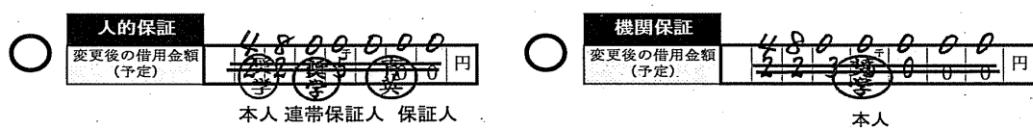
- ②二重線の上に、訂正印を押印してください。

本人の保証の方の場合は、本人印・連帯保証人実印・保証人実印を重ならないように押印。

機関保証の方は本人印のみ。



- ③正しい金額を訂正した欄の上部余白に、はっきりと記入してください。

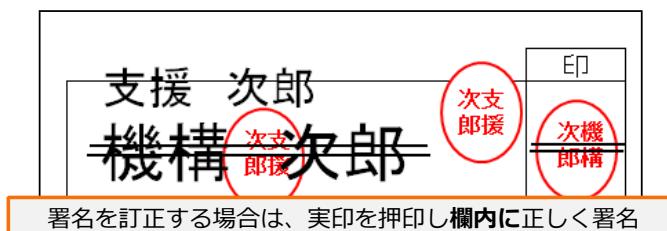


ゼロも含めた全ての桁を、はっきりと記入

■『連帯保証人・保証人』欄の訂正方法について

〈例〉署名を訂正する場合

- ①氏名全体に二重線を引く
 - ②署名を訂正する者の実印を、
二重線上に他の印と重ならないよう押印
 - ③欄内余白に、文字が重ならないよう正しく署名する



※欄内の住所、電話番号、生年月日についても同様の方法で訂正が必要です。

※受験学生本人の自署欄は訂正印不要です。

■正しい「押印」の例

重印・三重印・欠け印・にじみ印とならないよう、朱肉を用いて鮮明に押印してください。

太機郎構	太機郎構	太機郎構	太機郎構	太機郵構	太機郎構	太機郎構
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印	
○	×	×	×	×	×	×

本人印は、朱肉を用いて押印※豆印不可

連帯保証人や保証人は、実印での押印のみ

※印鑑登録証明書に押印されている印